

## ■きょうから巨匠絵画展

豊後高田市西真玉の障害福祉サービス事業所「ひまわり苑」(富嶋孝徳施設長)は10日から12日まで、同市玉津のホテル清照で現代国際巨匠絵画展を開く。9日は同苑で、フランス人招待画家と施設利用者の交流会を開き、一緒に楽しく絵をかいた。



「ミランさん(中央)と絵をかいたよ」。絵画展を前に交流した豊後高田市西真玉

開設10周年を記念し、地域文化貢献支援や障害者運動の広報活動、東日本大震災復興支援などが目的だ。ピカソ、シャガール、東山魁夷、平山郁夫ら約60人の画家の版画や油絵など約150点を展示する。絵画・美術書の販売会社「ほるぷA&I」の協力で実現した。益金の一部を震災復興や同苑運営にあてる。

交流会はジャン・フランソワ・ミランさん(73)と利用者30人が参加。1枚の紙を花や人物など思い思いの絵で埋め尽くした。(占部正彦)

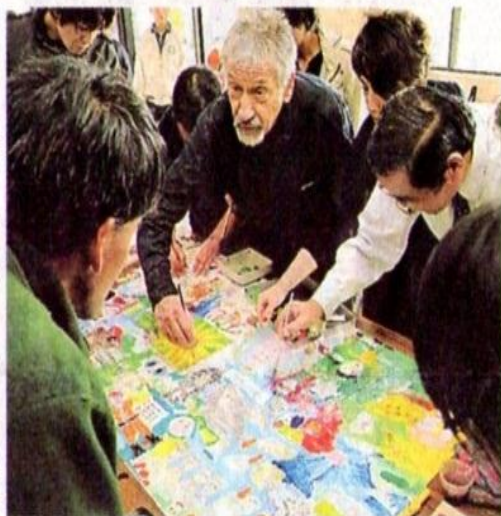


OTA

## 大分

## 仏人画家と絵画共同制作

ひまわり苑の障害者



障害者に描き方を指導するシャノン・フランソワ・ミランさん(中央)

させた。ミランさんは「最初は恥ずかしそうにして

いた参加者も、絵筆を握って一緒に作業をすることで心を開いてくれた」と笑顔で語った。

国際巨匠絵画展(入場無料)は12日まで同市玉津のホテル清照である。ミランさんの作品のほか、ピカソやシャガールの版画作品など国内外の約150点を展示・販売する。売り上げの一部を同施設の運営費と東日本大震災の義援金に充てる。

豊後高田

フランスの風景画家ジャン・フランソワ・ミランさ

ん(73)が9日、豊後高田市西真玉の障害福祉サービス事業所「ひまわり苑」を訪れ、施設の利用者と一緒に絵を描いた。

同施設の開設10周年記念として10日から開く「チャリティー現代国際巨匠絵画展」のプレイベントとして実施。約30人の利用者が参加した。

参加者は絵のテーマ「ハッピー・ライフ」をイメージして準備した下絵の上に、ミランさんの助言を受けながら、アクリル絵の具やパステルクレヨンなどで彩色。1時間ですべての絵を完成



高田 豊後  
ピカソ、シャガール、平山郁夫…  
きょうから「現代国際巨匠絵画展」

「現代国際巨匠絵画展」(大分合同新聞後援)が10日から、豊後高田市のホテル清照で始まる。ピカソ、シャガール、東山魁夷、平山郁夫ら26人の作品120点を展示する。12日まで。入場無料。

市内西真玉の社会福祉法人ひまわり会(富嶋孝徳理事長)の法人認可10周年を記念し、職員らでつくる絵



巨匠26人の作品を展示

画展実行委員会が主催。

会場には国内外を代表する画家が描いた油彩や水彩画、版画などが並ぶ。特設コーナーでは、フランス画壇で活躍しているジャン・フランソワ・ミラン氏を紹介。フランスの農村風景を明るい色彩で描いた力作約30点を展示している。

主催者は「地域の人たちへの恩返しのため。ぜひ多くの人に見てもらいたい」と話している。